啓上 冬めいていよいよ御清栄御清祥の
ことゝ拝察いたします。さて本日長光太氏
より御来状、あなたと同氏とは昔、伊藤信吉が
室生さんの留守番をしていたところ、転がり込んで、会
つて、大森の道の辺を夕バコのスイガラを二人でひろつて
歩いて喫つた「ほどのお同様の由、よくも嬉
しくなつてしまひました。
就きましては、あなたさえよろしければ、お二人を招
12一夕お招きして、粗餐をさしあげたいと存じ
ますが、御光来ねがえましょうか。恐縮ながら
御一報をたまわりますれば幸甚でございます。